

歴史文化遺産フォーラムの開催

平成 30 年 7 月 1 日
広域観光・文化・スポーツ振興局

関西は、歴史に裏打ちされた数多くの有形・無形の文化遺産の集積地であり、こうした関西の歴史文化遺産を大切にし、観光振興などにもつなげるためのフォーラムを歴史街道推進協議会と連携して開催しています。

本年は、明治 150 年かつ、来年 5 月に改元が予定されている節目の年であることから、歴史の変わり目と人々の暮らしや文化との関係、私たちが未来に残していくべきものなどについて考えるフォーラムを下記のとおり開催しますので、ご報告します。

なお、昨年度に引き続き、文化庁地域文化創生本部が主催者に加わるとともに、文化庁創立 50 周年記念関連事業と位置づけ、京都移転の取り組み状況の報告をいただくなど文化庁との連携を強化して開催します。

記

- 1 日 時
平成 30 年 9 月 1 日（土）13 時 15 分～16 時 30 分（開場：12 時 30 分）
- 2 場 所
神戸市立御影公会堂白鶴ホール（兵庫県神戸市東灘区御影石町 4 丁目 4 番 1 号）
- 3 主 催
関西広域連合、歴史街道推進協議会、文化庁地域文化創生本部
（後援予定）神戸市、神戸市教育委員会、（公社）関西経済連合会、（一財）関西観光本部、近畿日本鉄道（株）、京阪ホールディングス（株）、東海旅客鉄道（株）、南海電気鉄道（株）、西日本旅客鉄道（株）、阪急電鉄（株）、阪神電気鉄道（株）
- 4 内 容
（1）講演：「（仮）時代の変遷とは何か～激動の時代に学ぶ～」
玉岡 ^{たまおか} かおる 氏（小説家）
（2）実演：講談「五代友厚物語」
四代目 玉田 ^{たまだ} 玉 ^{ぎよくしゅうさい} 秀齋 氏（講談師）
（3）ディスカッション：「（仮）関西の私たちは歴史の節目に何をすべきか」
パネリスト 玉岡 ^{たまおか} かおる 氏
玉田 ^{たまだ} 玉 ^{ぎよくしゅうさい} 秀齋 氏
梅林 ^{うめばやし} 秀行 ^{ひでゆき} 氏（京都高低差崖会崖長）
コーディネーター 安達 ^{あだち} えみ 氏（企画デザイナー）
- 5 参加者
400 名（入場無料）、事前申込（先着順）